

平成 26 年度 山形県発達障がい児等児童発達支援事業者サポート事業

平成 26 年 9 月 7 日 (日)

日曜そよ風クラブ

研修会『発達障がいについて』

～自閉症圏の子どもたちとどう向きあうか～

講師：中島貴史氏



社会福祉士・中島貴史氏をお招きし、発達障がいについて研修会を開催いたしました。

発達障がいは、視覚障がい・身体障がいなど、目で見えてわかる障がいと違い、支援の仕方が分かりにくい、支援のイメージをもちにくい障がいです。しかし、通常学級の 16 人に 1 人は発達障がいの特徴を持つ子がいるといわれており、とても身近なものでもあります。

発達障がいの特徴や支援の方法についてわかりやすく教えていただきました。

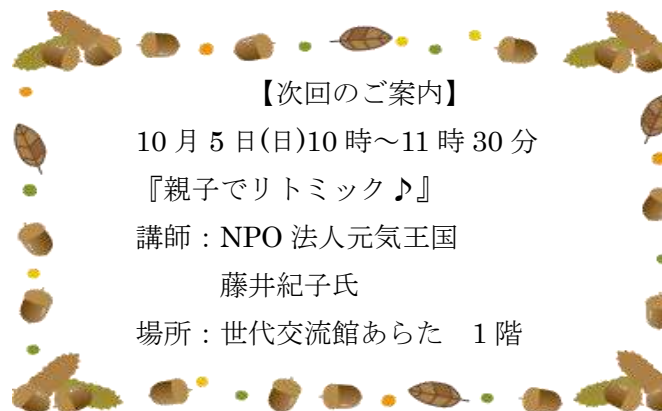
例えば、思い通りにならないと暴れる。理由もなく人を叩いたり自傷行為をするなど、周囲の人が困ってしまう行動（問題行動）をどのように考えるか。問題行動には、原因やきっかけがあるはずで、障がいがあるから問題行動をするのではなく、良い支援が行われていないので、問題行動として表面化すると考えられます。

自分が変われば、相手との関係も変わる。“通じ合う関係”が深まることで問題行動は減ってきます。

障がいのあるなしに関わらず、普段の子育て、人間関係にも通じるところがありますね。

今回は一般参加の方に加え、庄内地域の保育園・幼稚園・学童保育の職員の方、民生委員の方、介護福祉士実務者研修参加者の方など、たくさんの方々に参加していただきました。

どうもありがとうございました。



【次回のご案内】  
10月5日(日)10時～11時30分  
『親子でリトミック♪』  
講師：NPO 法人元気王国  
藤井紀子氏  
場所：世代交流館あらた 1階